

平成30年度 事業者向け「リトル・ピース」自己評価表

放課後等デイサービス リトル・ピース

回答者: 6名

実施日: 平成31年1月15日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	取り組み状況
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6				法令を遵守したスペースを確保しています。また、ホールや広い園庭を使うことができます。
	②	職員の配置数は適切であるか	6				定められた配置基準は満たしていますが、学校の長期休業日や土曜日など、また、お子さまの体調等個別配慮が必要な場面では、職員の補充が必要と感じる場合があります。そのことをふまえ、ハローワークに求人登録をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3			お子さまの安全面に関する環境整備は常に行っております。また、ご利用のお子さんが生活しやすいよう、必要に応じ改修等を行っています。また、段差がある箇所等では、転倒等でお子様にご迷惑がないよう職員が配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6				定期的なミーティングを開催し、情報の共有と業務改善等に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6				年度初めに保護者向けのアンケートを実施することで要望等を把握し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6				平成29年度から自己評価の結果をホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		4		今後、第三者による評価の実施も検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				外部研修への参加を含め、今後も研修の機会を確保してまいります。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				アセスメントやモニタリングを計画期間ごとに行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		1	4	1	平成31年2月時点で当施設はアセスメントツールを使用しておりません。今後、必要に応じてアセスメントツールの使用を検討してまいります。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2	1		活動の立案は担当者が行い、取り組みはチームで行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1			10種類以上の活動があり、その内容も毎回工夫し固定化しないように努めております。またその他に季節の活動も取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3	2		放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の支援目標を、子どものその日の姿に応じて取り組んでいます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				お子さま一人ひとりの特性や興味関心、その時おかれている状況に合わせたアセスメントやモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1			毎日打ち合わせをしています。出勤時間の都合で打ち合わせに参加できない職員については、記録を確認し共通理解に努めています。

	⑩⑪	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6				支援終了後職員間での打ち合わせを行い、児童記録として残しています。終業時間の違いで打ち合わせに参加できない職員については児童記録を確認し共通理解に努めています。	
	⑫	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1			児童記録に学校や家庭からの情報や、当事業所でのエピソードを残しています。その児童記録等をもとに、ミーティング等で支援についての話し合いを行っています。	
	⑬	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の見直しを行っています。	
	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6				基本活動を複数組み合わせで行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に参画しています。	
	⑯	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6				今年度は地域の特別支援学校分教室と年2回の連携会議の他に、本校舎高等部と地域の普通小学校2校の特別支援学級との連携会議も開催しました。今後とも、学校との情報共有等を継続してまいります。	
関係機関や保護者との連携	⑰	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	3		現在は医療的ケアが必要なお子さまの利用はありません。	
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1		相談支援専門員や児童発達支援事業所との情報共有や相互理解に努めている。今後は、必要に応じて園との情報共有に努めてまいります。	
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	3		相談支援専門員を通して情報提供を行っています。	
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	3		近隣にそのような機関がないこともあり連携する機会はないが、今後必要に応じて連携をとっていきたく考えています。	
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	1		中高生ボランティアやアートワークショップ等を通じて、今後も地域の子どもたちと交流する機会をつくるように努めてまいります。	
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6				所属長が参加し、協議会の内容は職員にフィードバックしています。	
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1			保護者のお迎えや送迎時に、その日の活動様子をお伝えるなど、今後も情報の共有に努めてまいります。	
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3			職員2名がペアレント・トレーニング研修に参加し、その内容を職員に共有しています。保護者に対しては、その都度関わり方のアドバイス等を行っています。	
		⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				運営規程や利用者負担等については、契約時に丁寧に説明しております。具体的な支援内容につきましては、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)の説明時や、毎回の支援終了後等に保護者の方へフィードバックしています。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			年に2回の面談時や、保護者のお迎えや自宅への送迎時に行っています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1		父母会はありませんが、施設の行事等(お花見、クリスマス会等)で保護者同士の親睦を深める機会をつくっています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			話しやすい雰囲気づくりを常に心がけながら、保護者の方とお話する機会をつくるよう心がけております。また、いただいたご意見や苦情には迅速かつ適切に対応してまいります。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			定期的にはびき通信(会報)等を発行しています。また、ブログで子どもたちの活動の様子を発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報に記載されている書類等は鍵付きキャビネットに保管しております。また、職員間での会話においても個人情報に十分注意してまいります。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			お子さまや保護者の方の置かれている状況に応じ、視覚的情報等を活用して意思の疎通や情報伝達を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				平成28年度と今年度、地域の方々に施設に招いて見学と事業内容の紹介をさせていただくなど、地域に開かれた事業運営を図っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			法人として各種マニュアルを策定し、面談時等を利用して保護者の方々に周知しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			内部研修を行っています。その他、強度行動障害支援者研修(基礎・実践)を職員1名が今年度受講し、他職員にフィードバックしています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについては、ミーティングの場で組織的に決定し、保護者に説明し同意を得た上で放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に記載し署名・捺印をいただいています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、施設利用時に該当するアレルギー物質との接触が起こらないよう配慮しています。医師からの指示書については、保護者に有無を確認し、ある場合はいただくよう対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットについては毎回ミーティングの場で確認しどのような状況下で起こったかを共有し、今後の対応・改善策を策定しています。